

# ものづくり創造専攻科の講義がスタートしました！

## MONODUKURISOUZOUSENKOUKA

平成 30 年 4 月 17 日

オリエンテーションを終えて、いよいよ講義が本格的にスタートしました。学生たちも新しい環境の中で、学びを進めています。座学については、仮ホームルームで実施。新しい実習棟に設置されるパソコンも教室で利用できます。



仮ホームルーム（セラミック棟工芸室）



大学生と一緒に教室で学習（鈴鹿大学）



LEGO Mindstorms を使ったの実習

### 技能検定に挑戦！！

専攻科は 11 名。機械コース 6 名に、電気コースが 5 名。これまでひとりの欠席もなく授業に取り組んでいます。さっそく、1 年前期に技能検定 3 級を全員が受験します。機械系は機械加工（フライス盤作業）、電気系は電子機器組立に挑みます。

### 実習がスタートしました

1 回目の実習では、本校川合先生からマイクロメータ・ノギスの使い方と図面の読み方を指導していただきました。「ものづくり創造専攻科」ということで基本的なものづくりの技術は機械・電気共通で学習していきます。

### 鈴鹿大学で海外の留学生とともに学習！

毎週木曜日は鈴鹿大学での講義。多くの留学生とともに学習を行っています。午後からは四日市工業に戻っての講義となります。内容はビジネス英語や TOEIC の学習。宿題やレポートもあり、生徒同士で協力しながら頑張る姿があります。



鈴鹿大学モーニング 350 円

### 企業訪問・校外研修を計画中！

金曜日予定として、4 月 20 日に味の素四日市工場、4 月 27 日にトヨタ自動車大学校、5 月 11 日に東洋ゴム工業、5 月 18 日に中部電気保安協会、6 月 1 日におぼろタオルなど企業訪問・校外研修が計画されています。

専攻科では本科と異なる時間に学生が学校を出入りすることになります。ご理解のほどお願いいたします。



図書館にて

### 専攻科の先生はどこにいる？

専攻科職員の管理室は、旧購買室、自動販売機隣の部屋となっています。担当 3 名が、新校舎のできるまで、外がよく見える！？明るい部屋で仕事を進めています。

# ものづくり創造専攻科の講義ってどんな感じ？

MONODUKURISOUZOUSENKOUKA

平成30年4月24日

専攻科での授業も本格的に始まって1週間が過ぎました。今回は、どんな講義が行われているか紹介をします。

## 講義は大学と同じ90分で行われます

講義は90分。1限目の開始は9:10となっており、4限目終了は16:20となります。

詳細は以下のとおりとなります。（木曜日は鈴鹿大学での講義を受けるため異なります）

午前 1限目 9:10~10:40 2限目 10:50~12:20

午後 3限目 13:10~14:40 4限目 14:50~16:20

## こんな講義が行われています

専攻科1年前期の講義一覧です。

時限	月曜日		火曜日	水曜日	木曜日		金曜日
1	機械設計	電気回路	生産管理	線形代数	ビジネス英語学 (大学で受講)		総合学習
2	応用数学		生涯スポーツ	産業社会学Ⅰ	TOEICの英語 (大学で受講)		
3	実習Ⅰ		実習Ⅰ	電子機械Ⅰ	安全工学		
4				物理学Ⅰ	機械材料	電磁気学	

## 技能検定・技能オリンピックについての講義

技能検定・技能オリンピックについてお話をいただきました。講師は大手企業の企業学園で技能検定、さらに技能オリンピック選手の育成指導を行ってこられた衣笠繁一先生。各種技能検定の紹介や、技能オリンピックについて実際大会の様子など画像を用いながら紹介していただきました。

## 企業訪問を実施！

4月20日（金）に初めての企業訪問を実施。「味の素株式会社東海事業所」へ。企業概要、「ほんだし」「味の素」の製造工程について説明を受けた後、工場内を見学。

そして、人事部の担当者様より現場における仕事の内容について話があり、その後質疑応答がありました。

担当者様は本校機械科のOB。生徒たちの質問に熱心に答えていただきました。うまみ調味料の分野では「味の素」はシェア90%というのは驚き！仕事で初めて働きがいを感じたことなど、熱く語っていただく言葉は、学生たちへのエールとなりました。



味の素株式会社東海事業所 企業訪問